

# 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果の公表について

本年度実施された全国学力・学習状況調査における厚真町の子どもたちの結果の概要をお知らせします。教育委員会では、調査結果をもとに、今後の教育施策の充実と各学校の教育活動の改善・充実に向けて取組を進めてまいりますので、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 1 調査の目的

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育に関する施策と継続的な検証改善サイクルを確立して学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としています。

## 2 調査期日 平成31年4月18日（木）

## 3 調査の内容

(1) 対象学年と参加状況 小学校第6学年（2校 30人） 中学校第3学年（2校 27人）

### (2) 児童生徒に関する調査

#### ① 教科に関する調査 国語、算数・数学、英語、英語「話すこと」

国語、算数・数学、英語はそれぞれ、「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」を一体として調査しました。英語は、さらに「話すこと」の調査をしました。

#### ② 質問紙調査

生活習慣や学習方法、学習環境、生活の諸問題、教科に対する意欲等に関する調査

### (3) 学校に対する質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や学校における教育条件の整備条件等に関する調査

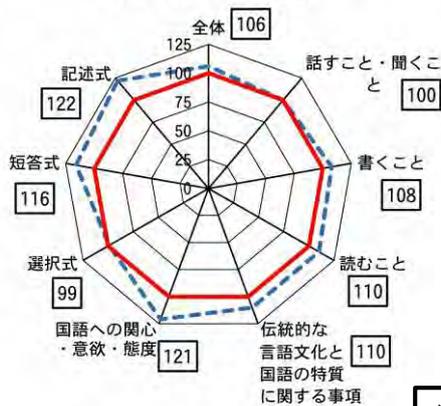
## 4 調査結果の概要

教育委員会では、平成24年度から全国の平均正答率を超えることを目標に学校と連携し、保護者のご理解・ご協力を得て学力向上に取り組んできました。本年度の結果は、小学校、中学校ともに、全国の平均正答率を上回り、新たに実施した英語につきましても全国の平均正答率を上回りました。

国語と算数・数学及び英語の領域ごとの結果は下記のとおりでした。

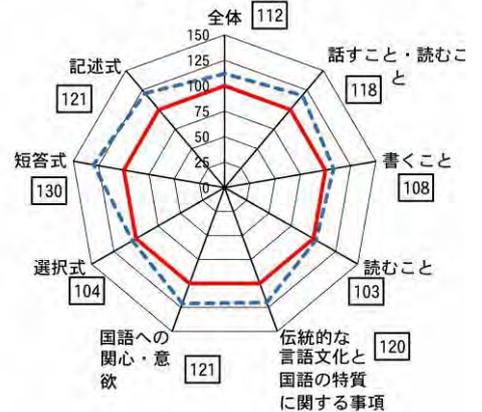
### <小学校>

#### 小学校国語の概要



### <中学校>

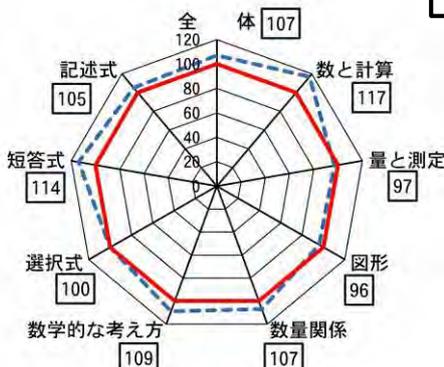
#### 中学校国語の概要



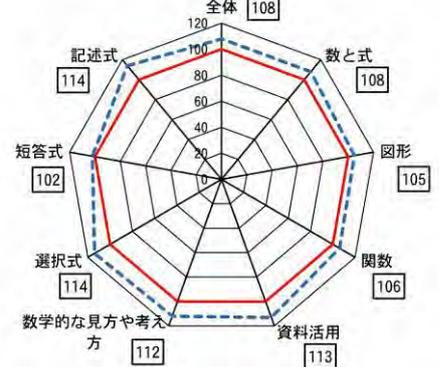
※全国の結果を100としたときの厚真町の結果

- ・ 全国の結果 (100) ————
- ・ 厚真町の結果 - - - - -

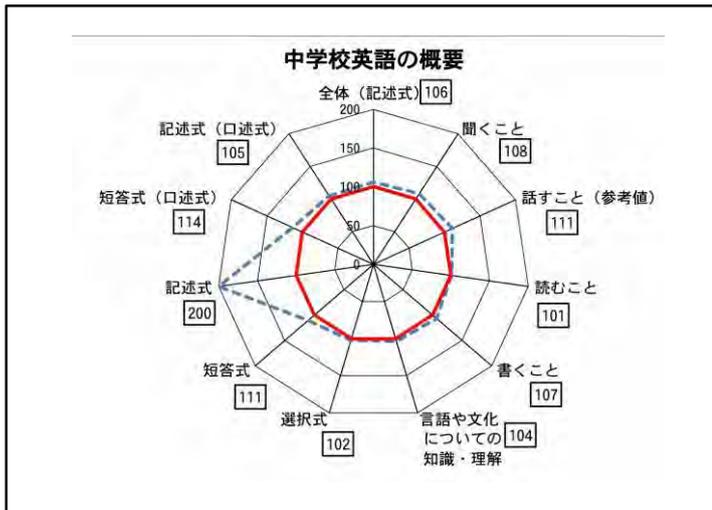
#### 小学校算数の概要



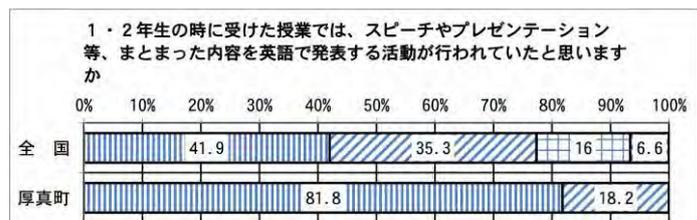
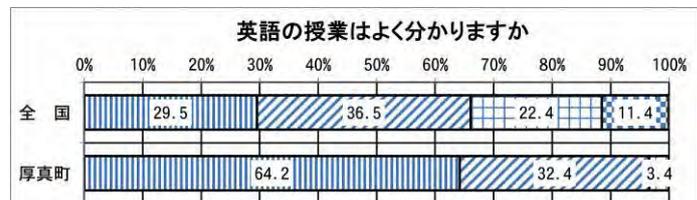
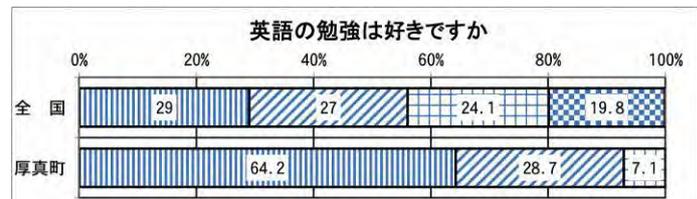
#### 中学校数学の概要



英語科については、今年度初めての調査ということで、生徒 <生徒アンケートの結果>への詳しいアンケート調査も実施されました。「中学英語の概要」とともにその結果をお知らせします。



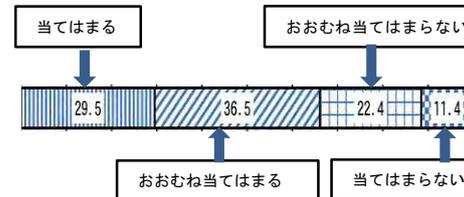
※英語では、筆記式の他に、スピーキングテストが実施され「話すこと」が評価されました。スピーキングテストでの答え方の結果は、短答式（口述式）と記述式（口述式）と示されたものです。



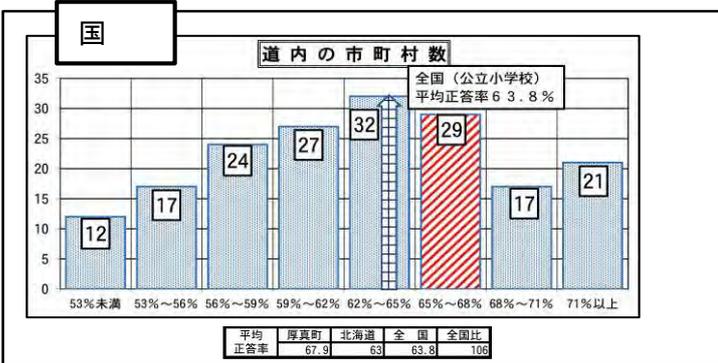
5 道内市町村との比較分布から見える現状について

は、厚真町が属するグループ  
 表中の の全国比は、全国の平均正答率を100とした時の厚真町の割合

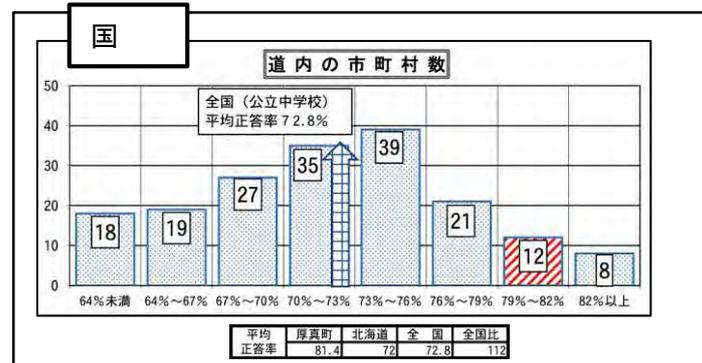
※上の表の見方：3つの表の設定について



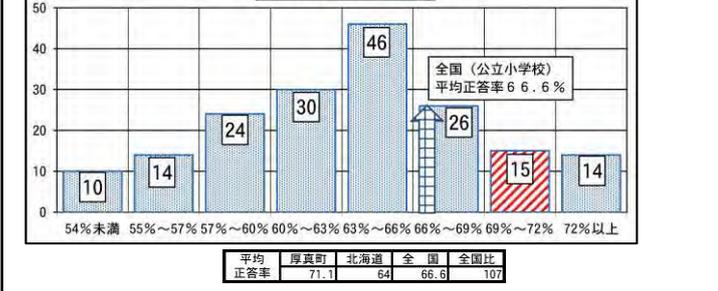
小 学



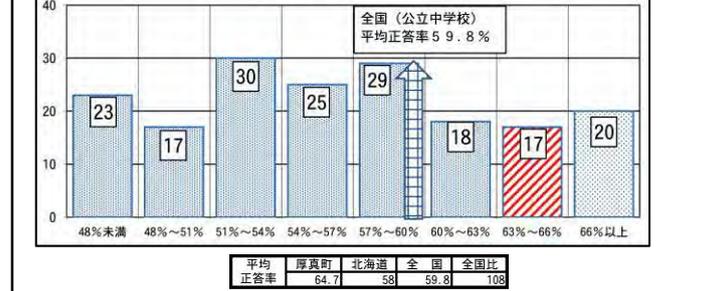
中 学



算



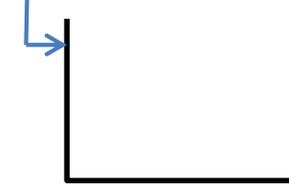
数



<例：数学の結果から>

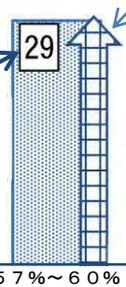
全国（公立中学校）の平均正答率 59.8%

グラフの縦軸は、市町村の数



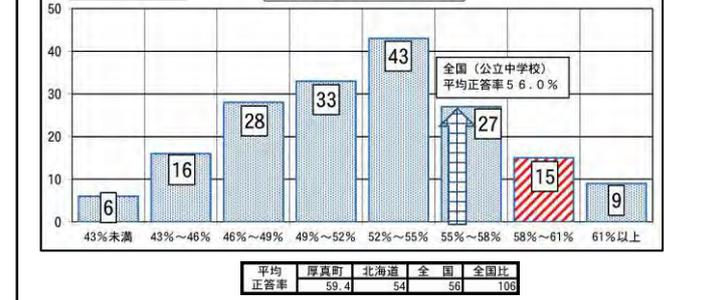
市町村の数

平均正答率



グラフの横軸は、平均正答率

英



## 6 学力状況の概略

### (1) 国語

<p><b>【小学校】</b></p> <p>&lt;良かった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと</li> <li>・目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むこと</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告する文章で図表やグラフを用いる目的を捉えること</li> <li>・漢字を文の中で正しく使うこと</li> <li>・ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いること</li> </ul>	<p><b>【中学校】</b></p> <p>&lt;良かった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えを持つこと</li> <li>・話合いの話題や方向を捉えて自分の考えを持つこと</li> <li>・伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと</li> <li>・話の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解すること</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを持つこと</li> </ul>
<p><b>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活の中で、話す・書くなど、自分の言葉の使い方に興味・関心を持たせることが大切です。</li> <li>・読書の習慣をつけ、活字に親しんだり、手紙や日記を書く。 ・新聞を読む（中学生は、論説なども読む）。</li> </ul>	

### (2) 算数・数学

<p><b>【小学校】</b></p> <p>&lt;良かった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棒グラフから資料の特徴や傾向を読み取ること</li> <li>・加法と乗法の混合した計算をすること</li> <li>・減法の成り立つ性質を基に計算の仕方を解釈し、与えられた計算に適用すること</li> <li>・複数の数量から必要な数量を選び、立式すること</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図形の面積の求め方の説明を記述できること</li> <li>・示された計算の仕方を解釈し減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述すること</li> </ul>	<p><b>【中学校】</b></p> <p>&lt;良かった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数の集合と四則計算の可能性について</li> <li>・証明で用いられている三角形の合同条件の理解</li> <li>・反例の意味の理解 (※反例：定義等に当てはまらないことを示す例)</li> <li>・資料やグラフを基に問題解決をするために、どのような代表値を用いるべきか判断すること (※代表値：中学校で学習する3つ代表値は、平均値、中央値、最頻値)</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的に表現したことを事象に即して解釈すること</li> <li>・資料を整理した表から最頻値を読み取ること</li> </ul>
<p><b>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活の場面で算数・数学が役立っていることを実感させることが大切です。 ・時計を読む。 ・温度計などの目盛を読む。 ・買い物で割引後の価格を計算する。 ・歩いた距離を概算する。</li> </ul>	

### (3) 英語 (中学)

<p>&lt;良かった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で使われる英語や、先生やALTが日常的に使う英語を理解して、情報を正確に聞き取ること</li> <li>・まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解すること</li> <li>・示されているある女性の現在の情報を用いて、この女性について紹介する文を正しく書くこと。</li> </ul>	<p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞いて把握した内容について、適切に応じること</li> <li>・与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある話をしたり、文章を書いたりすること</li> </ul>
<p><b>【さらに子どもたちの力を伸ばすために】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな人と積極的にコミュニケーションを図る。 ・日本や外国の出来事やニュースに関心を持つ。</li> <li>・分からない英単語は辞書で調べる。</li> </ul>	

## 7 質問紙の結果から見た子どもの特徴（全国と比べ）

### <良かった点>

- ・「ものごとを最後までやりとげてうれしかった」と思う子どもが多い。
- ・「人が困っているときは、進んで助ける」という子どもが多い。
- ・地域の行事に参加している子どもが多い。
- ・家で自分で計画を立てて勉強している子どもが多い。
- ・授業で学んだことをほかの学習に生かしている子どもが多い。
- ・国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている子どもが多い。

### 小学生

- ・「授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したい」と思う子どもが多い。
- ・「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」と思う子どもが多い。
- ・「国語や算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と思う子どもが多い。

### 中学生

- ・毎日同じくらいの時刻に寝て、規則正しい生活をしている子どもが多い。
- ・難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している子どもが多い。
- ・学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある子どもが多い。
- ・「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と思う子どもが多い。
- ・「人の役に立つ人間になりたい」と思う子どもが多い。
- ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今自分が努力すべきことに取り組んでいる子どもが多い。
- ・「英語の勉強は大切だ」と思う子どもが多い。

### <改善したい点>

- 小学生 ・地域や社会の出来事に関心を持つとともに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えること  
・将来の夢や目標を持つこと
- 中学生 ・地域や社会の出来事に関心を持つとともに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えること

## 8 質問紙の結果から見た正答率の高い子どもの姿

- ・毎日同じくらいの時刻に寝て、規則正しい生活をしている子ども
- ・新聞を読む子ども
- ・人が困っているとき進んで助ける子ども
- ・地域の行事に参加する子ども
- ・ものごとを最後までやりとげる子ども
- ・学校のきまり（規則）を守っている子ども
- ・授業で学んだことをほかの学習に生かしている子ども
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う子ども
- ・話し合う活動で、自分の考えを深めたり、広げたりする子ども
- ・自分にはよいところがあると思う子ども
- ・学級みんなで話し合っただけで決めたことを協力して取り組む子ども

## 9 学力向上に向けた教育委員会の取組

教育委員会は、子どもたちの学力の向上につながるよう、今後も以下のような取組を一層推進してまいります。

### 1 校長会・教頭会等との連携した取組

校長会及び教頭会と連携し、本町の児童生徒の学力の実態を把握し、学力向上に向けた学習指導の取組や学校間の連携、家庭との連携、教職員の研修等に関することの検討を行います。

また、英語教育推進委員会の活動を通して、英語によるコミュニケーション力の向上を中心とした英語力の向上を図ります。さらに、今年度から発足した小中一貫教育推進委員会の活動を通し、小中9年間を見通した学びの検討を支援します。

### 2 教育環境の整備の取組

デジタル教材の活用等、ICT教育を推進するための環境整備を計画的に行ってまいります。

### 3 児童生徒への学習支援の取組

児童生徒の学習指導を充実するための複数教員による指導、長期休業中の補充指導への支援などを行ってまいります。